

ダイワ・インド株式オープン － ガンジスの恵み －

運用報告書(全体版) 第27期

(決算日 2023年4月12日)
(作成対象期間 2022年10月13日～2023年4月12日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信/海外/株式 | |
| 信託期間 | 2009年12月16日～2024年10月11日 | |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 | |
| 主要投資対象 | ベビーファンド | ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの受益証券 |
| | ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド | インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR(預託証券)(上場予定および店頭登録予定を含みます。) |
| 組入制限 | ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 | 無制限 |
| | ベビーファンドの株式実質組入上限比率 | |
| | マザーファンドの株式組入上限比率 | |
| 分配方針 | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 | |

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インド企業の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近 5 期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | MSCIインド指数 (配当込み、円換算) | | 株式 組比率 | 株式 先比率 | 純資産額 |
|---------------------|--------|------------|-----------|-------------------------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 23期末 (2021年 4 月12日) | 12,299 | 1,300 | 28.9 | 22,410 | 24.9 | 94.8 | 3.5 | 3,343 |
| 24期末 (2021年10月12日) | 13,743 | 1,500 | 23.9 | 27,980 | 24.9 | 94.8 | 4.1 | 3,147 |
| 25期末 (2022年 4 月12日) | 13,860 | 800 | 6.7 | 31,069 | 11.0 | 95.1 | 3.7 | 2,920 |
| 26期末 (2022年10月12日) | 14,722 | 700 | 11.3 | 31,949 | 2.8 | 94.8 | 3.8 | 3,129 |
| 27期末 (2023年 4 月12日) | 13,771 | 0 | △ 6.5 | 29,060 | △ 9.0 | 93.1 | 3.8 | 2,980 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

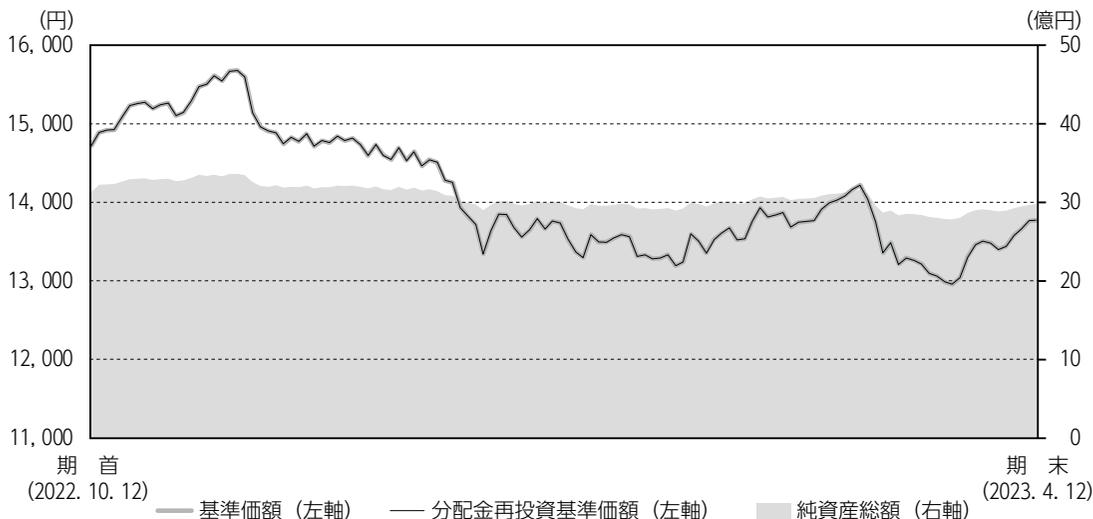
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります(分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：14,722円

期末：13,771円(分配金0円)

騰落率：△6.5%(分配金込み)

基準価額の変動要因

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」を通じてインド株式に投資した結果、基準価額は下落しました。素材セクターや金融セクターを中心に保有株式が上昇したことはプラス要因となったものの、日銀の金融緩和政策の修正観測などを背景とする円高米ドル安の進行を受けたインド・ルピーの対円での下落(円高)がマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | M S C I イ ン ド 指 数 (配 当 込 み、 円 換 算) | | 株 式 組 入 率 | 株 式 先 物 比 率 |
|----------------------|---------|-------|---|--------|-----------|-------------|
| | | 騰 落 率 | (参 考 指 数) | 騰 落 率 | | |
| (期 首) 2022年10月12日 | 円 | % | | % | % | % |
| | 14,722 | — | 31,949 | — | 94.8 | 3.8 |
| 10月末 | 15,289 | 3.9 | 33,631 | 5.3 | 94.0 | 3.8 |
| 11月末 | 14,785 | 0.4 | 32,968 | 3.2 | 93.2 | 3.9 |
| 12月末 | 13,681 | △ 7.1 | 30,222 | △ 5.4 | 92.1 | 3.9 |
| 2023年 1 月末 | 13,289 | △ 9.7 | 28,895 | △ 9.6 | 92.7 | 3.8 |
| 2 月末 | 13,755 | △ 6.6 | 28,851 | △ 9.7 | 93.3 | 3.8 |
| 3 月末 | 13,462 | △ 8.6 | 28,083 | △ 12.1 | 93.5 | 3.8 |
| (期 末) 2023年 4 月12日 | 13,771 | △ 6.5 | 29,060 | △ 9.0 | 93.1 | 3.8 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022. 10. 13 ~ 2023. 4. 12)

■インド株式市況

インド株式市況は下落しました。

インド株式市況は、当作成期首より2022年11月末にかけて、予想を下回る米国CPI（消費者物価指数）を受けた米国の利上げペース鈍化期待を背景に、上昇しました。12月から2023年1月半ばにかけては、世界的な景気減速懸念やインド株の利益確定の動きから、軟調に推移しました。1月末にかけては、米国の投資会社がインドの新興財閥であるアダニ・グループに対して株価操作や不正会計を指摘する調査報告書を発表したことを背景に、同グループ関連株や同グループに対する貸出への懸念から、銀行株を中心に下落しました。その後も、米国の金融引き締め長期化への警戒感や、欧米金融機関の信用不安を受けた投資家心理の悪化などを背景に、軟調な展開となりました。当作成期末にかけては、預金保護などの各国の救済策を背景とする金融不安の後退や、RBI（インド準備銀行）の政策金利据え置きなどが支援材料となり、上昇しました。

■為替相場

インド・ルピーは対円で下落しました。

インド・ルピーは、当作成期首から2023年1月にかけて、予想を下回る米国CPI（消費者物価指数）を受けた米国の利上げペース鈍化観測や、日銀による金融緩和政策の修正観測を背景に円高米ドル安が急速に進行したことなどから、対円で軟調に推移しました。3月上旬にかけては、堅調な米国の経済指標を受けて米国金利が大きく上昇したことなどから円安米ドル高となり、ルピーは対円で上昇しました。その後は、欧米金融機関の信用不安を受けた米国長期金利の低下や、リスク回避による円買い需要の高まりなどを背景に円高米ドル安が進行し、ルピーは対円で下落しました。当作成期末にかけては、信用不安の後退を受けて円安米ドル高となったことなどから、ルピーは対円で上昇しました。

なお、対米ドルでは、貿易収支の改善などを背景に、当作成期を通して底堅く推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

インド経済の長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行ってまいります。

セクターでは、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車やホテル関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

ポートフォリオについて

(2022. 10. 13 ~ 2023. 4. 12)

■当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

インド経済の構造変化の中で、高い成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。

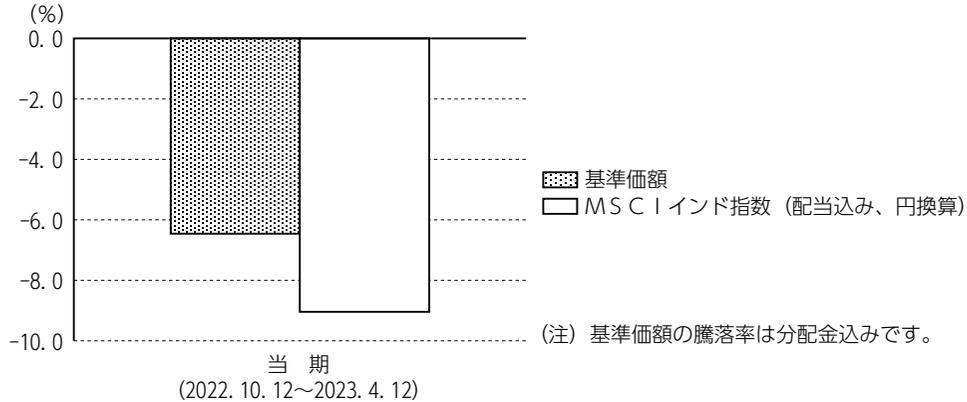
セクターでは、中長期的に貸出残高の増加が期待された銀行を中心に金融セクターや、設備投資拡大の恩恵が期待されたエンジニアリング大手を中心に資本財・サービスセクターなどを組入上位としました。

個別銘柄では、インダストリー4.0（第4次産業革命）が事業拡大の追い風になると見込むエンジニアリング大手のABB INDIA LTD や、DX（デジタルトランスフォーメーション）に強みを持つITサービス大手INFOSYS LTD-SP ADRなどを組入上位としました。また、インドの自動車産業の成長期待から自動車部品メーカーSCHAEFFLER INDIA LTDなどを買付けました。一方で、米国での訴訟問題の先行きが懸念された製薬会社DR. REDDY'S LABORATORIESなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

| 項 目 | 当期 | |
|------------|----------------------------|-------|
| | 2022年10月13日 ～2023年4月12日 | |
| 当期分配金（税込み） | (円) | — |
| 対基準価額比率 | (%) | — |
| 当期の収益 | (円) | — |
| 当期の収益以外 | (円) | — |
| 翌期繰越分配対象額 | (円) | 5,169 |

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

当ファンドでは、インド経済の長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行ってまいります。

セクターでは、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車やホテル関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

1 万口当りの費用の明細

| 項 目 | 当 期 (2022. 10. 13~2023. 4. 12) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|-----------------------------------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 130円 | 0.921% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14,100円です。 |
| (投 信 会 社) | (62) | (0.439) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (62) | (0.439) | 販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (6) | (0.044) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | 7 | 0.052 | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株 式) | (7) | (0.050) | |
| (先物・オプション) | (0) | (0.003) | |
| 有 価 証 券 取 引 税 | 3 | 0.021 | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (株 式) | (3) | (0.021) | |
| そ の 他 費 用 | 25 | 0.175 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (7) | (0.050) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (17) | (0.123) | インドキャピタルゲイン課税、信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 165 | 1.171 | |

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

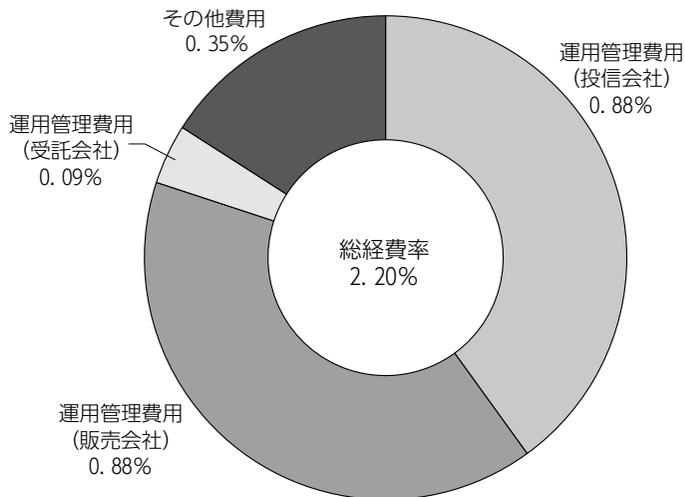
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.20%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年10月13日から2023年4月12日まで)

| | 設 定 | | 解 約 | |
|----------------------|--------|---------|--------|---------|
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド | 54,498 | 226,800 | 48,322 | 202,100 |

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年10月13日から2023年4月12日まで)

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|----------------------|
| | ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額 | 451,233千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 2,851,502千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.15 |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

| 種 類 | 期 首 | 当 期 末 | |
|----------------------|---------|---------|-----------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド | 733,937 | 740,113 | 2,975,257 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年4月12日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|----------------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド | 2,975,257 | 98.9 |
| コール・ローン等、その他 | 33,599 | 1.1 |
| 投資信託財産総額 | 3,008,856 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=133.78円、1インド・ルピー=1.64円、1ユーロ=146.17円です。

(注3) ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,924,831千円)の投資信託財産総額(2,975,237千円)に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年4月12日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|---------------------------|----------------|
| (A) 資産 | 3,008,856,544円 |
| コール・ローン等 | 33,599,487 |
| ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド(評価額) | 2,975,257,057 |
| (B) 負債 | 28,383,797 |
| 未払解約金 | 14,959 |
| 未払信託報酬 | 28,284,754 |
| その他未払費用 | 84,084 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 2,980,472,747 |
| 元本 | 2,164,383,436 |
| 次期繰越損益金 | 816,089,311 |
| (D) 受益権総口数 | 2,164,383,436口 |
| 1万口当り基準価額 (C / D) | 13,771円 |

* 期首における元本額は2,125,593,688円、当作成期間中における追加設定元本額は227,645,900円、同解約元本額は188,856,152円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,771円です。

■損益の状況

当期 自2022年10月13日 至2023年4月12日

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------|-----------------|
| (A) 配当等収益 | △ 3,642,000 |
| 受取利息 | 208 |
| 支払利息 | △ 3,850 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 167,871,080 |
| 売買益 | 9,030,956 |
| 売買損 | △ 176,902,036 |
| (C) 信託報酬等 | △ 28,368,838 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | △ 196,243,560 |
| (E) 前期繰越損益金 | 422,627,981 |
| (F) 追加信託差損益金 | 589,704,890 |
| (配当等相当額) | (696,200,231) |
| (売買損益相当額) | (△ 106,495,341) |
| (G) 合計 (D + E + F) | 816,089,311 |
| 次期繰越損益金 (G) | 816,089,311 |
| 追加信託差損益金 | 589,704,890 |
| (配当等相当額) | (696,200,231) |
| (売買損益相当額) | (△ 106,495,341) |
| 分配準備積立金 | 422,627,981 |
| 繰越損益金 | △ 196,243,560 |

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：7,632,739円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 0円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 696,200,231 |
| (d) 分配準備積立金 | 422,627,981 |
| (e) 当期分配対象額 (a + b + c + d) | 1,118,828,212 |
| (f) 分配金 | 0 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e - f) | 1,118,828,212 |
| (h) 受益権総口数 | 2,164,383,436口 |

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・インド株式オープン－ガンジスの恵み－）が投資対象としている「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の決算日（2022年10月12日）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2023年4月12日）現在におけるダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

（2022年10月13日から2023年4月12日まで）

| 買 | | | | 付 | | | | 売 | | | | 付 | | | |
|------------------------------------|---|--------|--------|-------|------------------------------------|---|------|--------|-------|------------------------------------|---|------|--------|-------|--|
| 銘 | 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 | 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 | 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | |
| | | 千株 | 千円 | 円 | | | 千株 | 千円 | 円 | | | 千株 | 千円 | 円 | |
| DIVIS LABORATORIES LTD (インド) | | 13.9 | 80,559 | 5,795 | DR. REDDY'S LABORATORIES (インド) | | 5.8 | 43,469 | 7,494 | ALKEM LABORATORIES LTD (インド) | | 6.4 | 33,166 | 5,182 | |
| SCHAEFFLER INDIA LTD (インド) | | 13.026 | 58,313 | 4,476 | ALKEM LABORATORIES LTD (インド) | | 6.4 | 33,166 | 5,182 | ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURA (インド) | | 46.1 | 32,796 | 711 | |
| ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド) | | 2.5 | 7,090 | 2,836 | ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURA (インド) | | 46.1 | 32,796 | 711 | ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド) | | 6.5 | 17,615 | 2,710 | |
| TUBE INVESTMENTS OF INDIA LT (インド) | | 1.3 | 6,648 | 5,113 | ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド) | | 6.5 | 17,615 | 2,710 | HDFC BANK LIMITED (インド) | | 6.5 | 16,894 | 2,599 | |
| GREAT EASTERN SHIPPING CO (インド) | | 6 | 6,418 | 1,069 | HDFC BANK LIMITED (インド) | | 6.5 | 16,894 | 2,599 | GREAT EASTERN SHIPPING CO (インド) | | 17 | 16,479 | 969 | |
| FEDERAL BANK LTD (インド) | | 28 | 6,171 | 220 | GREAT EASTERN SHIPPING CO (インド) | | 17 | 16,479 | 969 | INFOSYS LTD-SP ADR (インド) | | 6.5 | 15,379 | 2,366 | |
| HDFC BANK LIMITED (インド) | | 2.3 | 6,162 | 2,679 | INFOSYS LTD-SP ADR (インド) | | 6.5 | 15,379 | 2,366 | BHARAT FORGE LTD (インド) | | 10 | 13,867 | 1,386 | |
| CREDITACCESS GRAMEEN LTD (インド) | | 4 | 6,051 | 1,512 | BHARAT FORGE LTD (インド) | | 10 | 13,867 | 1,386 | CUMMINS INDIA LTD (インド) | | 4.5 | 12,170 | 2,704 | |
| TATA STEEL LTD (インド) | | 30 | 6,027 | 200 | CUMMINS INDIA LTD (インド) | | 4.5 | 12,170 | 2,704 | FEDERAL BANK LTD (インド) | | 55 | 11,879 | 215 | |
| INFOSYS LTD-SP ADR (インド) | | 2.5 | 5,899 | 2,359 | FEDERAL BANK LTD (インド) | | 55 | 11,879 | 215 | | | | | | |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2023年4月12日現在におけるダイワ・プレミア・インド株マザーファンド（740,113千口）の内容です。

(1)外国株式

| 銘 | 柄 | 2023年4月12日現在 | | | 業 種 等 |
|---------------------------------|---------|--------------|----------|---------|------------|
| | | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| | | 百株 | 千アメリカ・ドル | 千円 | |
| (アメリカ) | | | | | |
| ICICI BANK LTD-SPON ADR | | 422 | 914 | 122,281 | 金融 |
| INFOSYS LTD-SP ADR | | 554 | 966 | 129,329 | 情報技術 |
| RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A | | 68 | 384 | 51,398 | エネルギー |
| アメリカ・ドル | 株 数、金 額 | 1,044 | 2,264 | 303,009 | |
| 通 貨 計 | 銘柄数<比率> | 3銘柄 | | <10.2%> | |
| | | 百株 | 千インド・ルピー | 千円 | |
| (インド) | | | | | |
| NUVOCO VISTAS LTD | | 603.79 | 20,148 | 33,043 | 素材 |
| SONA BLW PRECISION FORGINGS LTD | | 508 | 21,470 | 35,211 | 一般消費財・サービス |
| SCHAEFFLER INDIA LTD | | 130.26 | 39,793 | 65,261 | 資本財・サービス |
| CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND | | 567.4 | 47,709 | 78,244 | 金融 |
| PAGE INDUSTRIES LTD | | 6 | 21,881 | 35,885 | 一般消費財・サービス |

| 銘 | 柄 | 2023年4月12日現在 | | | 業 種 等 |
|------------------------------|---|--------------|----------|---------|------------|
| | | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| | | 百株 | 千インド・ルピー | 千円 | |
| (アメリカ) | | | | | |
| ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD | | 241.82 | 30,258 | 49,624 | 一般消費財・サービス |
| PHOENIX MILLS LTD | | 211.51 | 27,222 | 44,644 | 不動産 |
| JK CEMENT LTD | | 77.67 | 22,862 | 37,494 | 素材 |
| L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD | | 110 | 38,974 | 63,917 | 資本財・サービス |
| HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD | | 93 | 16,362 | 26,835 | 金融 |
| CITY UNION BANK LTD | | 1,190 | 14,863 | 24,375 | 金融 |
| CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD | | 648.21 | 64,402 | 105,620 | 素材 |
| COMPUTER AGE MANAGEMENT SERV | | 104 | 22,788 | 37,373 | 資本財・サービス |
| TEAMLEASE SERVICES LTD | | 91.42 | 19,809 | 32,488 | 資本財・サービス |
| TUBE INVESTMENTS OF INDIA LT | | 156 | 40,186 | 65,905 | 一般消費財・サービス |
| ZYDUS WELLNESS LTD | | 138 | 20,896 | 34,270 | 生活必需品 |
| CREDITACCESS GRAMEEN LTD | | 446.2 | 42,395 | 69,528 | 金融 |
| TATA STEEL LTD | | 2,770 | 29,791 | 48,857 | 素材 |

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

| 銘柄 | 2023年4月12日現在 | | | 業種等 | |
|-----------------------------|--------------|---------|-----------|------------|-----------|
| | 株数 | 評価額 | | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| | 百株 | 千円 | 千円 | | |
| CIPLA LTD | 320.22 | 29,048 | 47,639 | ヘルスケア | |
| AXIS BANK LTD | 813 | 69,373 | 113,772 | 金融 | |
| FEDERAL BANK LTD | 2,930 | 37,591 | 61,650 | 金融 | |
| DLF LTD | 680 | 27,560 | 45,199 | 不動産 | |
| ASHOK LEYLAND LTD | 1,982.74 | 27,272 | 44,727 | 資本財・サービス | |
| TITAN CO LTD | 141 | 36,378 | 59,661 | 一般消費財・サービス | |
| GREAT EASTERN SHIPPING CO | 761 | 49,419 | 81,047 | エネルギー | |
| ULTRATECH CEMENT LTD | 68 | 52,641 | 86,332 | 素材 | |
| BHARAT FORGE LTD | 771.66 | 58,954 | 96,685 | 一般消費財・サービス | |
| CUMMINS INDIA LTD | 381.79 | 60,223 | 98,766 | 資本財・サービス | |
| DIVI'S LABORATORIES LTD | 139 | 40,690 | 66,731 | ヘルスケア | |
| SHREE CEMENT LTD | 9 | 23,581 | 38,673 | 素材 | |
| TVS MOTOR CO LTD | 517 | 58,361 | 95,712 | 一般消費財・サービス | |
| HINDALCO INDUSTRIES LTD | 680 | 28,393 | 46,565 | 素材 | |
| WIPRO LTD | 430 | 15,920 | 26,110 | 情報技術 | |
| LARSEN & TOUBRO LTD | 180 | 41,427 | 67,940 | 資本財・サービス | |
| HOUSING DEVELOPMENT FINANCE | 297.5 | 81,574 | 133,782 | 金融 | |
| HDFC BANK LIMITED | 250 | 41,582 | 68,195 | 金融 | |
| ABB INDIA LTD | 358.91 | 117,630 | 192,914 | 資本財・サービス | |
| INDIAN HOTELS CO LTD | 2,085.98 | 68,284 | 111,986 | 一般消費財・サービス | |
| インド・ルーpee | 株数 | 金額 | 21,890.08 | 1,507,731 | 2,472,679 |
| 通貨計 | 銘柄数 | <比率> | 38銘柄 | | <83.1%> |
| ファンド | 株数 | 金額 | 22,934.08 | — | 2,775,688 |
| 合計 | 銘柄数 | <比率> | 41銘柄 | | <93.3%> |

(注1) 邦貨換算金額は、2023年4月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別残高 (評価額)

| 銘柄別 | 2023年4月12日現在 | |
|-----------------------|--------------|-----|
| | 買建額 | 売建額 |
| 外国 | 百万円 | 百万円 |
| SGX NIFTY 50 (シンガポール) | 114 | — |

(注1) 外貨建の評価額は、2023年4月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド 運用報告書 第13期 (決算日 2022年10月12日)

(作成対象期間 2021年10月13日～2022年10月12日)

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 |
| 主要投資対象 | インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR（預託証券）（上場予定および店頭登録予定を含みます。） |
| 株式組入制限 | 無制限 |

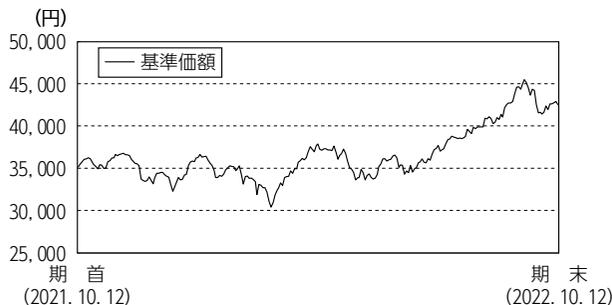
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：35,160円 期末：42,565円 騰落率：21.1%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。インド株式市況は下落したものの、一般消費財・サービスセクターを中心とする保有株式の上昇や、円安米ドル高の進行を受けたインド・ルピーの対円での上昇（円安）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ インド株式市況

インド株式市況は下落しました。

インド株式市況は、当作成期首から2021年12月中旬にかけて、米国の利上げ時期前倒しへの警戒感や新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染拡大を受けて下落しましたが、その後は、新型コロナウイルスの経口薬承認や政府による景気刺激策への期待を背景に、堅調に推移しました。2022年3月上旬にかけては、米国の金融引き締め懸念やウクライナ情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇などが嫌気され、軟調に推移しました。その後、ロシアとウクライナの停戦協議を受けたウクライナ情勢の改善期待などを支援材料に上昇に転じましたが、4月上旬から6月中旬にかけて、新型コロナウイルス感染拡大に伴う中国景気の悪化懸念や米国およびインドの金融引き締め懸念から反落しました。6月下旬から9月中旬にかけては、原油価格の下落やインドにおけるインフレーションアウト観測、米国の過度なインフレ懸念の後退などが好感され上昇しましたが、当作成期末にかけては、FOMC（米国連邦公開市場委員会）での金利見直し引き上げなどから世界的な景気減速が懸念され、下落しました。

○ 為替相場

インド・ルピーは対円でも上昇しました。

インド・ルピーは、当作成期首から2022年3月上旬にかけて、対円でおおむね横ばい圏で推移しました。3月上旬から5月上旬にかけては、日米の金融政策の乖離や金利差拡大を受けた円安米ドル高からルピーは対円でも上昇しました。その後は米ドル円の動きに左右され対円でも上下する展開となったものの、8月から9月上旬にかけては、米国の金融引き締め長期化懸念を背景に円安米ドル高が進行し、ルピーは対円でも上昇しました。当作成期末にかけては、米国とインドでの金融引き締め度合いの差などからルピーが対米ドルで下落し、対円でも軟調に推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、インド経済の長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行ってまいります。

業種では、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられた強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

| 年 月 日 | 基準価額 | | MSCI インド指数 (配当込み、円換算) | | 株 式 組入比率 | 株式先物 比 率 |
|------------------|--------|-------|--------------------------|-------|-------------|-------------|
| | 円 | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | |
| (期首) 2021年10月12日 | 35,160 | — | 28,772 | — | 95.0 | 4.2 |
| 10月末 | 34,992 | △ 0.5 | 28,830 | 0.2 | 94.4 | 3.4 |
| 11月末 | 33,566 | △ 4.5 | 27,917 | △ 3.0 | 94.2 | 3.5 |
| 12月末 | 34,336 | △ 2.3 | 28,743 | △ 0.1 | 93.9 | 3.7 |
| 2022年1月末 | 34,320 | △ 2.4 | 28,259 | △ 1.8 | 93.8 | 3.7 |
| 2月末 | 33,115 | △ 5.8 | 27,479 | △ 4.5 | 93.7 | 3.7 |
| 3月末 | 36,188 | 2.9 | 30,493 | 6.0 | 92.6 | 3.5 |
| 4月末 | 36,785 | 4.6 | 31,265 | 8.7 | 94.0 | 3.7 |
| 5月末 | 35,209 | 0.1 | 29,530 | 2.6 | 94.3 | 3.8 |
| 6月末 | 36,119 | 2.7 | 29,383 | 2.1 | 93.5 | 3.8 |
| 7月末 | 38,548 | 9.6 | 30,976 | 7.7 | 94.3 | 3.8 |
| 8月末 | 42,183 | 20.0 | 33,794 | 17.5 | 93.5 | 3.7 |
| 9月末 | 41,653 | 18.5 | 32,692 | 13.6 | 93.7 | 3.6 |
| (期末) 2022年10月12日 | 42,565 | 21.1 | 32,853 | 14.2 | 95.0 | 3.8 |

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIインド指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。

[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◆ポートフォリオについて

インド経済の構造変化の中で、高い成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。

セクターでは、中長期的に貸出残高の増加が期待された銀行を中心に金融セクターや所得水準の向上などを背景とした個人消費拡大の恩恵が見込まれた一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

個別銘柄では、インダストリー4.0（第4次産業革命）が事業拡大の追い風になると見込まれるエンジニアリング大手のABB INDIA LTD や広範な支店ネットワークを有する銀行大手のAXIS BANK LTD などをご組入上位としました。また、市場シェアの拡大期待から宝飾品大手のTITAN CO LTD などを買付けました。一方で、株価上昇を受けた利益確定のため通信大手のBHARTI AIRTEL LTD などをご売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、インド経済の長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行ってまいります。

セクターでは、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車やホテル関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

■1万口当りの費用の明細

| 項目 | 当期 |
|-------------------------------|----------------------|
| 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション) | 78円 (77) (2) |
| 有価証券取引税 (株式) | 34 (34) |
| その他費用 (保管費用) (その他) | 728 (48) (679) |
| 合計 | 840 |

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2021年10月13日から2022年10月12日まで)

| | | 買付 | | 売付 | |
|----|------|----------------------------|----------------------------|-----------------|---------------------|
| | | 株数 | 金額 | 株数 | 金額 |
| 外国 | アメリカ | 百株 888 () | 千アメリカ・ドル 2,045 () | 百株 208 | 千アメリカ・ドル 533 |
| | インド | 百株 2,828 (2,920.88) | 千インド・ルピー 288,548 () | 百株 14,654.36 | 千インド・ルピー 767,578 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2021年10月13日から2022年10月12日まで)

| 種類別 | 買建 | | 売建 | |
|--------------|--------------|--------------|----------|----------|
| | 新規買付額 | 決済額 | 新規売付額 | 決済額 |
| 外国 株式先物取引 | 百万円 1,297 | 百万円 1,327 | 百万円 — | 百万円 — |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

■主要な売買銘柄 株 式

(2021年10月13日から2022年10月12日まで)

| 当 期 | | | | 期 | | | |
|---------------------------------------|------|---------|--------|------------------------------------|-------|--------|-------|
| 買 | | 付 | | 売 | | 付 | |
| 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千株 | 千円 | 円 | | 千株 | 千円 | 円 |
| INFOSYS LTD-SP ADR (インド) | 49.4 | 126,914 | 2,569 | ABB INDIA LTD (インド) | 19.7 | 79,513 | 4,036 |
| HOUSING DEVELOPMENT FINANCE (インド) | 23.6 | 91,969 | 3,897 | TVS MOTOR CO LTD (インド) | 50.3 | 76,212 | 1,515 |
| ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド) | 34.3 | 82,605 | 2,408 | BHARTI AIRTEL LTD (インド) | 56.4 | 71,213 | 1,262 |
| TITAN CO LTD (インド) | 14.1 | 62,663 | 4,444 | TATA CONSULTANCY SVCS LTD (インド) | 10.2 | 59,346 | 5,818 |
| SONA BLW PRECISION FORGINGS LTD (インド) | 59 | 54,748 | 927 | INDIAN HOTELS CO LTD (インド) | 136 | 58,730 | 431 |
| LARSEN & TOUBRO LTD (インド) | 18 | 54,055 | 3,003 | TUBE INVESTMENTS OF INDIA LT (インド) | 13.2 | 46,381 | 3,513 |
| WIPRO LTD (インド) | 50 | 43,776 | 875 | MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS (インド) | 174.4 | 41,125 | 235 |
| RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド) | 5.1 | 41,968 | 8,229 | RELAXO FOOTWEARS LTD (インド) | 22.9 | 40,693 | 1,777 |
| HDFC BANK LIMITED (インド) | 15.7 | 40,028 | 2,549 | ZOMATO LTD (インド) | 159.3 | 37,150 | 233 |
| ULTRATECH CEMENT LTD (インド) | 2.4 | 27,485 | 11,452 | BHARAT FORGE LTD (インド) | 29.8 | 36,843 | 1,236 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

| 銘 柄 | 期 首 | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|---------------------------------|--------|--------|----------|---------|----------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| | 百株 | 百株 | 千アメリカ・ドル | 千円 | |
| (アメリカ) | | | | | |
| ICICI BANK LTD-SPON ADR | 204 | 462 | 970 | 141,843 | 金融 |
| INFOSYS LTD-SP ADR | 201 | 594 | 1,017 | 148,761 | 情報技術 |
| RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A | 39 | 68 | 387 | 56,667 | エネルギー |
| アメリカ・ドル 株数・金額 | 444 | 1,124 | 2,375 | 347,272 | |
| 通 貨 計 銘柄数<比率> | 3銘柄 | 3銘柄 | <11.1%> | | |
| | 百株 | 百株 | 千インド・ルピー | 千円 | |
| (インド) | | | | | |
| ZOMATO LTD | 1,593 | — | — | — | 一般消費財・サービス |
| NUVOCO VISTAS LTD | 745.79 | 603.79 | 24,024 | 43,004 | 素材 |
| SONA BLW PRECISION FORGINGS LTD | — | 508 | 23,421 | 41,924 | 一般消費財・サービス |
| CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND | 772.4 | 567.4 | 40,807 | 73,045 | 金融 |
| ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURA | 597 | 461 | 23,455 | 41,985 | 金融 |
| ALKEM LABORATORIES LTD | 91 | 64 | 20,471 | 36,643 | ヘルスケア |
| PAGE INDUSTRIES LTD | 8 | 6 | 30,783 | 55,102 | 一般消費財・サービス |
| ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD | 311.82 | 241.82 | 32,614 | 58,379 | 一般消費財・サービス |
| PHOENIX MILLS LTD | 294.51 | 230.51 | 32,123 | 57,501 | 不動産 |
| JK CEMENT LTD | 103.67 | 77.67 | 19,339 | 34,618 | 素材 |
| INFO EDGE INDIA LTD | 39 | — | — | — | IT・ソフトウェア・サービス |
| L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD | 142 | 110 | 39,112 | 70,010 | 資本財・サービス |
| HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD | 70 | 93 | 17,721 | 31,721 | 金融 |
| CITY UNION BANK LTD | 1,825 | 1,360 | 24,024 | 43,003 | 金融 |

| 銘 柄 | 期 首 | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|------------------------------|----------|----------|----------|---------|------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| | 百株 | 百株 | 千インド・ルピー | 千円 | |
| CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD | 826.21 | 648.21 | 56,922 | 101,891 | 素材 |
| RELAXO FOOTWEARS LTD | 229 | — | — | — | 一般消費財・サービス |
| COMPUTER AGE MANAGEMENT SERV | 140 | 104 | 26,591 | 47,599 | 情報技術 |
| TEAMLEASE SERVICES LTD | 118 | 91.42 | 27,922 | 49,981 | 資本財・サービス |
| TUBE INVESTMENTS OF INDIA LT | 284 | 170 | 45,609 | 81,640 | 一般消費財・サービス |
| ZYDUS WELLNESS LTD | 182 | 138 | 23,520 | 42,100 | 生活必需品 |
| CREDITACCESS GRAMEEN LTD | 562.2 | 406.2 | 39,941 | 71,495 | 金融 |
| TATA STEEL LTD | 357 | 2,470 | 24,786 | 44,367 | 素材 |
| CIPLA LTD | 297.22 | 320.22 | 35,547 | 63,630 | ヘルスケア |
| AXIS BANK LTD | 1,011 | 780 | 61,272 | 109,678 | 金融 |
| FEDERAL BANK LTD | 4,522 | 3,200 | 39,168 | 70,110 | 金融 |
| DLF LTD | 890 | 680 | 24,378 | 43,636 | 不動産 |
| ASHOK LEYLAND LTD | 2,682.74 | 1,982.74 | 29,562 | 52,917 | 資本財・サービス |
| TITAN CO LTD | — | 141 | 37,005 | 66,239 | 一般消費財・サービス |
| BHARAT PETROLEUM CORP LTD | 593 | — | — | — | エネルギー |
| GREAT EASTERN SHIPPING CO | 1,162 | 871 | 46,123 | 82,561 | エネルギー |
| ULTRATECH CEMENT LTD | 56 | 68 | 41,321 | 73,966 | 素材 |
| BHARAT FORGE LTD | 1,080.66 | 832.66 | 64,460 | 115,384 | 一般消費財・サービス |
| CUMMINS INDIA LTD | 556.79 | 401.79 | 48,226 | 86,326 | 資本財・サービス |
| LUPIN LTD | 255 | — | — | — | ヘルスケア |
| SHREE CEMENT LTD | 13 | 9 | 18,721 | 33,512 | 素材 |
| TVS MOTOR CO LTD | 962 | 493 | 52,021 | 93,118 | 一般消費財・サービス |

| 銘柄 | 期首 株数 | 当期末 | | | 業種等 |
|------------------------------|----------|----------|-----------|-----------|------------|
| | | 株数 | 評価額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| | 百株 | 百株 | 千円・ルピー | 千円 | |
| MULTI COMMODITY EXCH INDIA | 166 | — | — | — | 金融 |
| MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS | 1,744 | — | — | — | 金融 |
| HINDALCO INDUSTRIES LTD | 961 | 680 | 26,931 | 48,207 | 素材 |
| WIPRO LTD | — | 430 | 17,389 | 31,126 | 情報技術 |
| TATA CONSULTANCY SVCS LTD | 102 | — | — | — | 情報技術 |
| LARSEN & TOUBRO LTD | — | 180 | 33,821 | 60,539 | 資本財・サービス |
| DR. REDDY'S LABORATORIES | 57 | 58 | 24,839 | 44,463 | ヘルスケア |
| HOUSING DEVELOPMENT FINANCE | 115.5 | 285.5 | 64,844 | 116,071 | 金融 |
| HDFC BANK LIMITED | 200 | 292 | 40,898 | 73,209 | 金融 |
| ICICI BANK LTD | 121.9 | — | — | — | 金融 |
| BHARTI AIRTEL LTD | 564 | — | — | — | テレコム/サービス |
| ABB INDIA LTD | 555.91 | 358.91 | 114,745 | 205,394 | 資本財・サービス |
| INDIAN HOTELS CO LTD | 3,445.98 | 2,085.98 | 68,910 | 123,349 | 一般消費財・サービス |
| インド・ルピー | 株数、金額 | 31,406.3 | 22,500.82 | 1,463,385 | 2,619,460 |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 45銘柄 | 39銘柄 | <83.8%> | |
| ファンド | 株数、金額 | 31,850.3 | 23,624.82 | — | 2,966,732 |
| 合計 | 銘柄数<比率> | 48銘柄 | 42銘柄 | <95.0%> | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

| 銘柄別 | 当期末 | |
|-----------------------|-----|-----|
| | 買建額 | 売建額 |
| 外国 | 百万円 | 百万円 |
| SGX NIFTY 50 (シンガポール) | 118 | — |

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

■投資信託財産の構成

2022年10月12日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------------|--------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 2,966,732 千円 | 94.9 % |
| コール・ローン等、その他 | 158,184 | 5.1 |
| 投資信託財産総額 | 3,124,917 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=146.20円、1インド・ルピー=1.79円、1ユーロ=141.84円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,098,664千円)の投資信託財産総額(3,124,917千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年10月12日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|----------------|----------------|
| (A) 資産 | 3,124,917,085円 |
| コール・ローン等 | 123,526,042 |
| 株式(評価額) | 2,966,732,834 |
| 差入委託証拠金 | 34,658,209 |
| (B) 負債 | 888,457 |
| 未払金 | 888,457 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 3,124,028,628 |
| 元本 | 733,937,688 |
| 次期繰越損益金 | 2,390,090,940 |
| (D) 受益権総口数 | 733,937,688口 |
| 1万口当り基準価額(C/D) | 42,565円 |

* 期首における元本額は893,477,962円、当作成期間中における追加設定元本額は101,383,801円、同解約元本額は260,924,075円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

 ダイワ・インド株オープン　ーガンジスの恵みー　733,937,688円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は42,565円です。

■損益の状況

当期 自2021年10月13日 至2022年10月12日

| 項 目 | 当 期 |
|--------------------|---------------|
| (A) 配当等収益 | 37,523,713円 |
| 受取配当金 | 20,682,734 |
| 受取利息 | 10,972 |
| その他収益金 | 16,837,644 |
| 支払利息 | △ 7,637 |
| (B) 有価証券売買損益 | 593,619,332 |
| 売買益 | 1,030,922,879 |
| 売買損 | △ 437,303,547 |
| (C) 先物取引等損益 | △ 11,353,213 |
| 取引益 | 18,574,710 |
| 取引損 | △ 29,927,923 |
| (D) その他費用 | △ 58,990,662 |
| (E) 当期損益金(A+B+C+D) | 560,799,170 |
| (F) 前期繰越損益金 | 2,247,951,496 |
| (G) 解約差損益金 | △ 711,075,925 |
| (H) 追加信託差損益金 | 292,416,199 |
| (I) 合計(E+F+G+H) | 2,390,090,940 |
| 次期繰越損益金(I) | 2,390,090,940 |

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用助言会社の商号変更について

当ファンドの外貨建資産の運用に関する権限の委託先である「ダイワ・アセット・マネジメント(シンガポール)リミテッド」は、運用にあたって「SBI Funds Management Private Limited」の助言を受けていますが、当該助言会社の商号が「SBI Funds Management Limited」に変更されたことを受けて、所要の約款変更を行いました。